

SEMMOTO NEWSLETTER

2025.2.4 No. 11

CONTENTS

- ◆ 6周年記念パーティについて
- ◆ 2024年度第7期奨学生の募集状況
- ◆ 2024年11月奨学生レポート



6周年記念パーティにて



公益財団法人

千本財団

Frances and Sachio Semmoto
Foundation

■6周年記念パーティについて

2024年10月19日（土）に千本財団6周年記念パーティを東京ミッドタウン日比谷日比谷三井タワー21階EYカフェテリアにて実施しました。ゲストが26名、千本倅生代表理事、他財団の役員・事務局員が6名、奨学生同窓生が3名、現役の奨学生が19名、あわせて54名が出席しました。千本倅生代表理事からのスピーチの後、会食を交えて交流をしました。会食の途中で、同窓生及び現役奨学生代表からのスピーチと新規で採用された第7期奨学生の奨学生認定証の授与を行い、ゲストの方へ千本財団への理解を深めていただくきっかけとなりました。



千本代表理事のスピーチ



千本奨学生（1）



千本奨学生（2）



千本奨学生（3）



同窓生(2期生)：グエン パオ フンさん (ベトナム、同志社大学卒業、現：Amazon Japan勤務)



現役生(3期生)：ハ ティ チャ ミーさん (ベトナム、東洋大学4年生)



奨学生認定証の授与 (1)



奨学生認定証の授与 (2)



認定証の授与 (3)



認定証の授与 (4)

□新しい奨学生（第7期生）のご紹介



PHYU PHWAY SAN/ピュ フェー サン（ミャンマー） 神戸東洋日本語学院

第1志望の岡山大学グローバルディスカバリープログラムに合格し、2025年4月より進学。



WOO MAN HINN /ウー マン ヒン（マレーシア） アジア学生文化協会

第1志望の早稲田大学文化構想学部文化構想学科に合格し、2025年4月より進学。

□新しい奨学生（第7期生）のご紹介



NGUYEN THI VI HA/グエン ティ ヴィ ハ（ベトナム） 千駄ヶ谷日本語学校

第一志望は豊橋技術科学大学工学部 情報・知能工学課程。将来はブリッジエンジニアを志望。



KENNETH STEFANUS LANGI/ケネス ステファヌス ランギ（インドネシア） ABK学館日本語学校

第一志望は九州大学理学部数学科。将来は研究者（株価予想プログラム開発者）を志望

■2024年度第7期奨学生の募集状況

当財団では指定の日本語学校に所属し、翌年4月より日本の四年制大学への進学を目指す留学生を募集しております。本年度の募集状況は下記の通りです。

- 書類応募者数：11名（うち、男性6名、女性5名）
- 出身国内訳

	男性	女性	合計
マレーシア	4	2	6
ベトナム	0	1	1
インドネシア	1	0	1
ミャンマー	1	2	3
合計	6	5	11

- 日本語学校
出願した学校数：7校
1校あたりの推薦者数（最大2名まで）：2名推薦：4校、1名推薦：3校

- 文系理系割合

	男性	女性	合計
文系	3	3	6
理系	3	2	5
合計	6	5	11

- 応募者の日本留学試験3科目平均点

	平均
文系	583
理系	568
全体	576

■2024年11月奨学生レポート

6周年記念パーティに参加した感想について抜粋いたします。

HA THI TRA MY (ベトナム)

東洋大学 経済学部 国際経済学科 4年

千本財団6周年記念パーティに参加し、大変貴重な経験をさせていただきました。このような場に参加し、スピーチを行うのは初めてで、当初は緊張していましたが、皆様の温かいご声援のおかげで無事に終えることができました。和やかな雰囲気の中で、財団の皆様や他の奨学生の方々と交流し、さまざまなお話を伺うことができました。特に、多くの企業の代表者の方々と直接お話しし、名刺をいただいたことを大変光栄に思っています。普段なかなか触れることのできない社会で活躍されている方々の貴重なお話を通じて、多くの学びを得ることができました。また、新規奨学生との交流では、それぞれの目標や考えに刺激を受け、皆さんのこれからの活躍を心から期待しています。今回のパーティを通じて、改めて千本財団のご支援に感謝し、このご恩に応えるために、これからも努力を続けていきたいと思っております。

MAHESA PAMUNGKAS SUGIHARTO (インドネシア)

明治大学 経営学部 経営学科 4年

千本財団6周年記念パーティは、感動的で心温まるイベントが印象的でした。OBやOGはもちろん、様々な経営者が参加していた中で交流の場では多くの方々と直接話し、新たな視点を得られました。久しぶりに先輩の元気な姿も見られて心温まりました。なお、料理も素晴らしく、細部まで心を込めた準備がされていたのが伝わりました。このパーティを通じて千本財団が沢山の方に愛されている姿を実感し、今後の発展を心から応援したいと思います。

LEON ADITYO HARTANTO (インドネシア)

明治大学 理工学部 応用化学科 4年

最初は私たちだけのイベントだと思っていましたが、実際には多くの経営者や企業の方々にご参加いただき、大変驚きましたし、感激しました。また、新たな後輩たちだけでなく、卒業した1期生と2期生も駆けつけてくれたおかげで、久しぶりに直接お話しする機会を持つことができ、とても嬉しく感じました。思い出話に花を咲かせる中で、この4年間の歩みを改めて振り返り、たくさんの方々のおかげがあったからこそ今があるのだと実感しました。今後もこの繋がりを大切に、さらなる成長を目指していきたいと思っております。これからもよろしくお願いいたします。

CHIN TECK CHING (マレーシア)

茨城大学 工学部 物質科学工学科 4年

10月19日に開催された千本財団6周年記念パーティに参加させていただき、大変貴重な経験を得ることができました。財団の役員や奨学生の皆さま、卒業生、さらには様々な分野で活躍されるゲストの方々と直接交流する機会をいただき、多くの刺激を受けました。特に、それぞれの専門分野に関する話を伺う中で、新しい知識や視点を得ることができ、自分自身の目標に向けた意識がさらに高まり、明確になりました。千本代表理事のスピーチでは、財団の理念や社会貢献への想いが深く伝わり、私も将来、社会人として恩返しをしたいと強く思いました。このような素晴らしい場を提供してくださった千本財団に心より感謝申し上げます。

ALFRED NGU YOK FEI (マレーシア)
法政大学 生命科学部 応用植物科学科 4年

千本代表理事のスピーチを聞いて感銘を受けました。これから働いて社会に貢献するために常に希望をもって難題への挑戦心を心掛けていこうと考えています。他のパーティ参加者と話してよかったと感じたことは、参加者たちは様々な業界で働いていて色々な業界に関する情報が得られるとのことでした。印象が深かった話しはIT企業で長く務まった方の話で、AIは持続可能な社会の構築に役立つと期待されていますが、AIを稼働させるには多くのエネルギーを消費する側面があるとの話でした。

NATHANAEL IAN GUNADI (インドネシア)
青山学院大学 理工学部 情報テクノロジー学科 3年

千本財団6周年記念パーティに参加して、とても楽しかったです。特に、卒業した先輩たちと再会できたことが嬉しかったです。卒業後はもう会えないと思っていましたが、こうしてまたお話しする機会があって、安心しました。先輩たちから卒業後の生活や仕事についてのお話を聞いたのも、すごく参考になりました。後輩たちとも初めて会うことができました。後輩たちの中には同じ分野を学んでいる人もいて、共通の話題で盛り上がりました。新しい繋がりができたことがとても嬉しく、これからも交流を続けていきたいと思っています。また、ベンチャー企業を支援している方とお話しする機会がありました。その方から、起業を始める際に必要なことや心構えについてアドバイスをいただき、とても勉強になりました。もし自分が将来起業することになったら、今日の経験を活かしていきたいと思います。このような素晴らしい機会をいただけて感謝しています。

LAI QING LONG (マレーシア)
東洋大学 国際学部 国際地域学科 3年

千本財団6周年記念パーティは、私にとって貴重な機会となりました。久しぶりに財団関係者の皆様や同期生と再会でき、近況を語り合えたことが何より嬉しく感じられました。特に印象的だったのは、様々な企業からお越しいただいた方々との交流です。それぞれの業界での経験や知見をお聞きする中で、自身の視野も大きく広がりました。また、先輩方の活躍を聞くことで、自分自身も一層精進していかなければという気持ちを強くしました。このような素晴らしい機会を設けていただき、誠にありがとうございました。

ANDREW LIM KAR JUN (マレーシア)
山形大学 工学部 情報・エレクトロニクス学科 3年

千本代表理事の講演を聞き、素晴らしかったと思います。特にアメリカから帰ってきて、リスクに恐れず、一から今のKDDIを創業したことに感銘を受けました。留学しても自分の国を忘れず、他国で学んだことを少しでも自分の国に活かせるように頑張るという精神が伝わってきました。また、新しい奨学生の六期生と話をしたり、目上の人たちや卒業した先輩の方からいろいろとアドバイスをもらったりして、自分にとっていい経験でした。